

愛・地球博 リニモ車両デザインコンテスト審査概要

本博覧会来場にかかる重要な交通手段となる東部丘陵線は、営業運転としては日本初の磁気浮上式リニアモーターカー（愛称「リニモ」）を導入します。

当協会ではこのリニモの輸送キャパシティ増強を目的とし、全9編成（1編成：3両）のうち1編成を、リニモ事業者である愛知高速株式会社に提供することとし、その車両の車体デザインを一般公募によって決定・制作することとしました。

（尚、当協会はリニモ提供にかかる費用に日本財団からの助成金を充てています。）

リニモ車両デザインコンテスト

本博テーマ「自然の叡智」に沿ったもので、博覧会を盛り上げる内容のデザインを下記の内容にて募集しました。

募集期間：04年8月24日（火）～10月31日（日）

応募資格・条件

：年齢、性別、国籍、プロ・アマ等不問（但し個人での応募のみ）

応募方法：車両白図（A3）にデザインをしてもらい、裏面に必要事項（氏名、年齢、コンセプト等）を記載し協会まで送付。車両白図のデータはホームページからダウンロード。

審査会

下記の内容にて審査を実施しました。

1次審査：04年11月1日（月）

応募総数：284点

男性（230点） 女性（54点）

日本国内・・・・・・・・・・150点

関東	28点
中部	76点
関西	29点
中国	10点
九州	7点

海外・・・・・・・・・・134点

オーストラリア	118点
アメリカ	13点
ニュージーランド	2点
カナダ	1点

最年少応募者・・・・・・・・・・ 4 歳

最高齢応募者・・・・・・・・・・ 73 歳

応募者年齢構成

7 歳未満・・・・・・・・・・ 3 点

7 歳以上 13 歳未満・・・・・・・・ 16 点

13 歳以上 16 歳未満・・・・・・・・ 101 点

16 歳以上 19 歳未満・・・・・・・・ 19 点

19 歳以上 23 歳未満・・・・・・・・ 13 点

23 歳以上・・・・・・・・・・ 132 点

審査員：田中ディレクター、協会職員にて実施

上記 284 点を 50 点に絞込み

最終審査：04 年 11 月 2 日（火）

審査員：8 名

協会関係者

財団法人 2005 年日本国際博覧会協会 事務総長 中村 利雄

財団法人 2005 年日本国際博覧会協会 事業運営本部長 宮島 寿男

財団法人 2005 年日本国際博覧会協会 輸送グループ長 野中 治彦

財団法人 2005 年日本国際博覧会協会 資金グループ課長 近藤 典夫

プロデューサー等

2005 年日本国際博覧会 チーフプロデューサー 牧村 真史

2005 年日本国際博覧会 サイン・ファニチュアディレクター 田中 一雄

関係者等

愛知県立芸術大学 教授 美術学部長 大谷 茂暢

愛知高速交通株式会社 常務取締役 田中 和美

審査結果（下記年齢は 04 年 10 月 31 日現在）

最優秀賞 Urso S.A.Chappell（男/37） Tucson. AZ .USA

優 秀 賞 坂本 とく江（女/32） 千葉県船橋市

入 選 Yeoh Guan Hong（男/32） Wanganui. New Zealand

入江 寿彦（男/34） 東京都練馬区

飯田 裕子（女/20） 静岡県湖西市

清水 壮一郎（男/29） 神奈川県平塚市

松本 尚子（女/11） 愛知県春日井市